

注意事項

1. ご使用前に本マニュアルをよくお読みください。今後の参照のためにも大切に保管してください。
2. 本製品をクリーニングする際は、事前にパワーコードを抜いてから、柔らかい湿った布で拭いてください。いかなる洗剤も使用しない事。
3. 本製品を水や他の液体に晒さないでください。タブレットとデジタルペンに液体がかからないよう注意してください。水分が付着した場合は、製品の故障や感電を招く恐れがあります。
4. ペンタブレットを不安定な場所や子供の手の届きやすい場所には置かないでください。
5. 電子製品の使用が認められていない場所では、ペンタブレットの電源を切ってください。電子製品は使う場所（例飛行機の中等）によっては、他の電子製品の故障を引き起こす事があります。そのような場所では、ペンタブレットの電源を切ってください。
6. ペンタブレットあるいはデジタルペンを分解したり、改造したりしないでください。製品へ損傷を与える恐れがあります。また、そのような行為は製品保証を無効にします。
7. 部品の交換の際は、生産者が特定した代替え部品をご使用ください。特定されていない部品の使用は、火、感電あるいはその他の危険を引き起こす恐れがあります。
8. 本製品の USB ポートや他の差込口には、異物を挿入しないでください。製品内部に異物が侵入すると、製品の故障、焼け、感電を引き起こす恐れがあります。

目次

注意事項	2
1. 製品概要	4
1.1 ペンタブレット紹介	4
1.2 製品とアクセサリ	4
1.3 ペンタブレット接続	6
1.4 ドライバのインストール方法	6
1.5 Android スマホ&タブレットに接続する	7
1.6 ペン先の交換	8
2. 基本的な使用方法	9
2.1 デジタルペン	9
2.2 ペンタブレット	12
3. 機能設定	13
4. 機能設定	14
4.1 デバイス接続のプロンプト	14
4.2 作業エリアの設定	15
4.3 ショートカットキー 機能の設定	17
4.4 ペンボタン機能の設定	19
4.5 圧力感度の設定	20
4.6 筆圧のテスト	21
4.7 Windows インク機能を有効にする	22
4.8 マウスモード	23
4.9 ショートカットキーと圧力曲線のカスタマイズ	23
4.10 データのエクスポートとインポート	25
5. 仕様	26
6. トラブルシューティング	27
7. アフターサービスに関するお問い合わせ	28

1. 製品概要

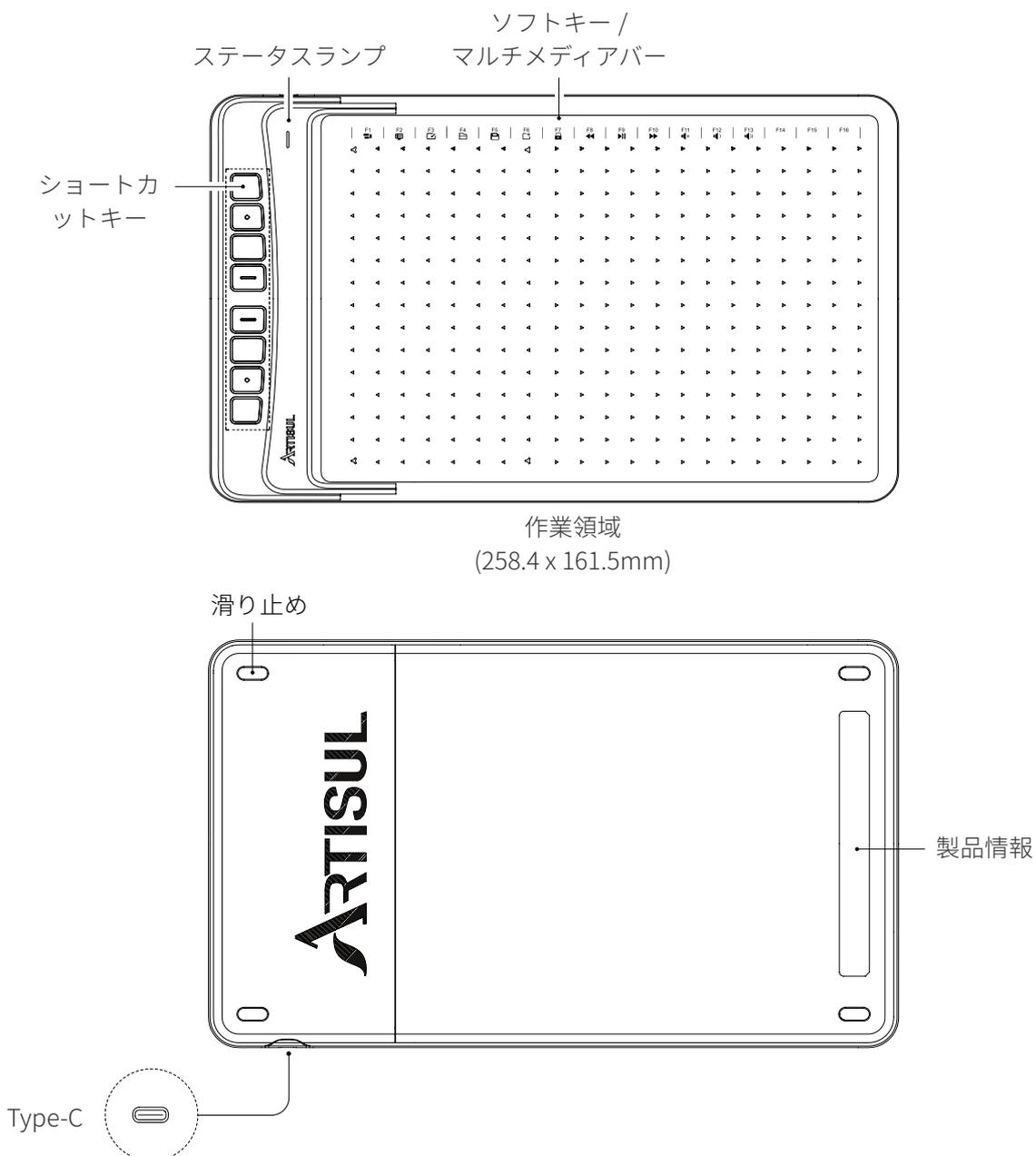
1.1 ペンタブレット紹介

Artisul ペンタブレット A1201 を購入いただきありがとうございます。A1201 は、最新のテクノロジーが搭載された、本格的な仕様のバッテリー不要ペンタブレットです。これをペンと紙替わりに使用する事ができ、ペン先は様々な微妙な表現ができ、タブレットは色も鮮やかに写します。A1201 を使う事で、筆記と絵の描写が非常に容易になり、仕事の効率も上がる事でしょう。

タブレットをよりよく理解してお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は、特に断りのない限り、Windows の場合のみ記載しており、Windows と Mac の両方に適用されます。

1.2 製品とアクセサリ

1.2.1 グラフィックタブレット



1.2.2 マルチメディアバー

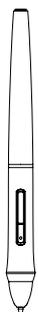
Win

- | | | | |
|---|---|---|--|
|  アプリの切り替え |  保存 |  前の曲 |  消音中 |
|  タスクマネージャを開く |  新しいウィンドウを開く |  一時停止 / 再生 |  音量を下げる |
|  デスクトップの表示 / 非表示 |  PC をロックする |  次の曲 |  音量を上げる |
|  エクスプローラーを開く | | | |

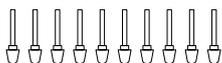
Mac

- | | | | |
|--|---|---|--|
|  Spotlight 検索フィールドの表示 / 非表示 |  保存 |  前の曲 |  消音中 |
|  ドックの表示 / 非表示 |  新しいウィンドウを開く |  一時停止 / 再生 |  音量を下げる |
|  最前面のアプリのウィンドウの非表示 |  PC をロックする |  次の曲 |  音量を上げる |
|  「コンピュータ」ウィンドウに移動 | | | |

1.2.3 梱包内容



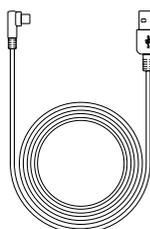
ペン P62-G



ペン先



ペン先 クリップ



Type-C ケーブル



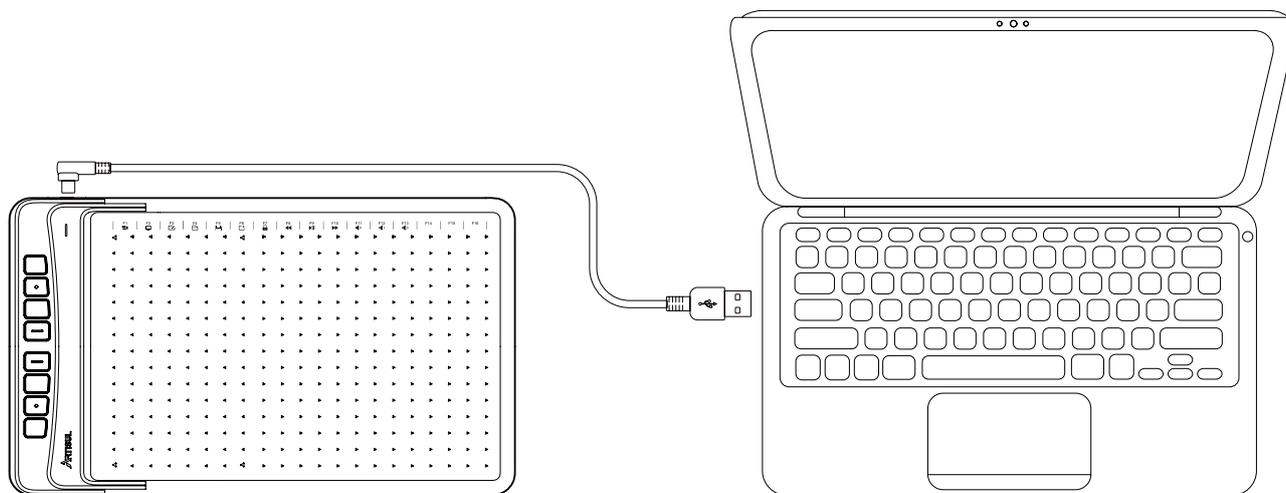
クイックスタートガイド



保証書

1.3 ペンタブレットの接続

ペンタブレットとパソコンを USB ケーブルで接続します。



1.4 ドライバのインストール方法

1.4.1 OS サポート

Windows 7 以降、macOS 10.12 以降、Android 6.0 以降

1.4.2 ドライバのダウンロードおよびインストール

ドライバーのダウンロードは、下記の公式ウェブサイトより行ってください：

<https://www.artisul.com/downloads/>

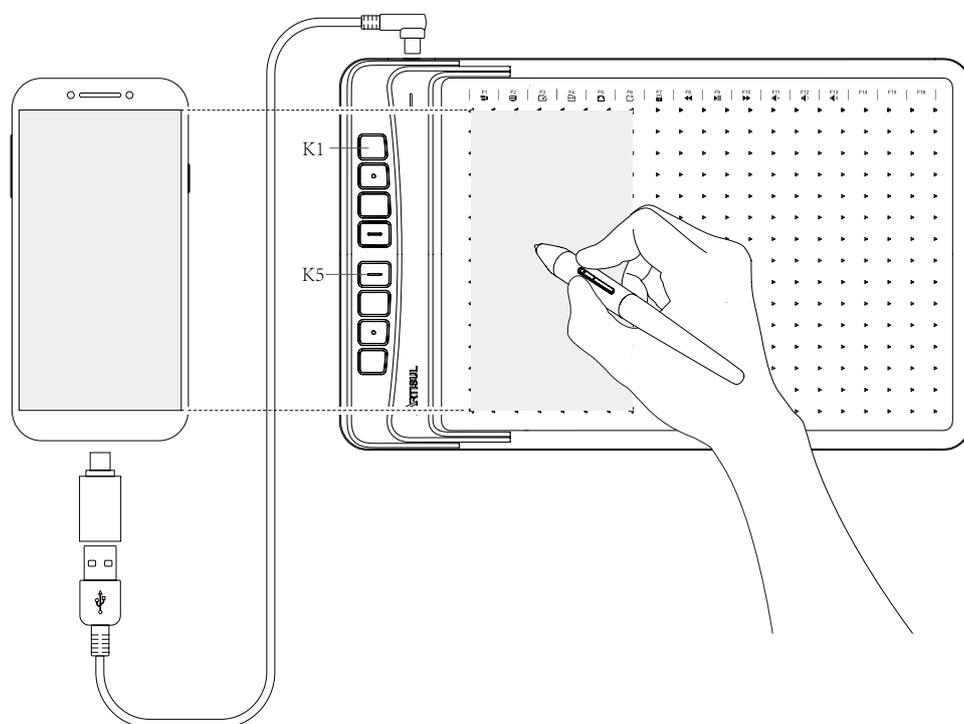
ドライバーが正しくインストールできたら、システムトレイ部に  のアイコンが表示されます。タブレットをコンピューターに接続したら、色の付いたアイコン  が出てきます。これは、コンピューターがペンタブレットを認識し、それを使って作業を開始できるという事を示します。

注意：

1. インストールする前に、本製品の旧ドライバを含む類似製品の他のドライバをアンインストールする必要があります。
2. ミスを避けるため、インストールする前にすべてのグラフィックソフトウェアとアンチウイルスソフトウェアを閉じてください。

1.5 Android スマホ&タブレットに接続する

1. Android 携帯 / タブレットを縦モードでご利用ください。
2. お使いの携帯電話 / タブレットの OS が Android OS 6.0 以降で、OTG 機能に対応していることを確認してください。
3. 機種によっては、電話やタブレットの「設定」から「OTG」機能を有効にする必要があります。

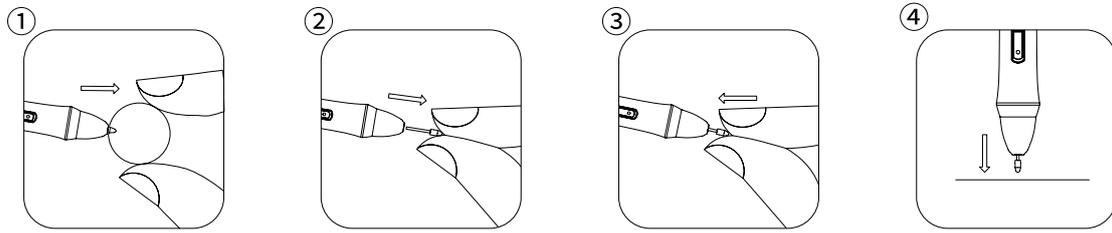


注意:

1. ペンタブレットはあなたのスマホ / タブレットにドライバをインストールしなくても使用できます。
2. 接続されたら、ペンタブレットはペンが左の灰色区域（90.8 x 161.5mm）だけで使用できるスマホモードに自動的に入ります。
3. スマホモードとしてペンタブレットを認識しなければ、K1、K5 ボタンを同時に 3 秒間長押しして下さい。
4. ペンタブレットのショートカットキーとペンのボタンは、電話モードで機能しませんのでご注意ください。

1.6 ペン先の交換

長く使っているとペン先が摩耗してくるので、新しいペン先に交換する必要があります。

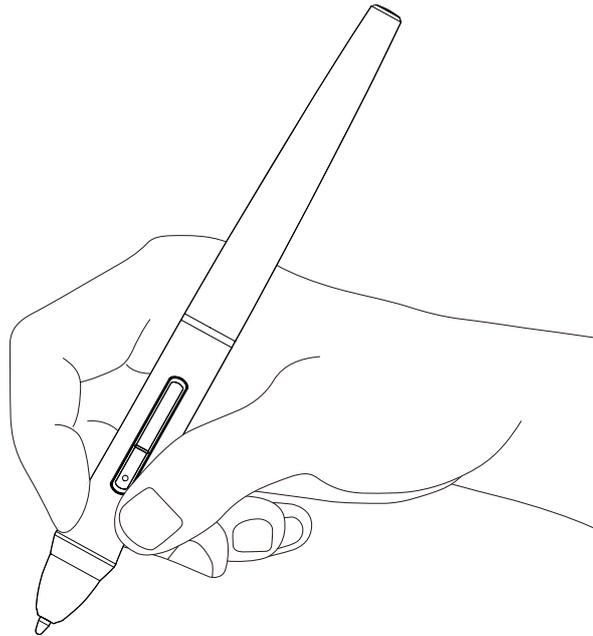


2. 基本的な使用方法

2.1 デジタルペン

2.1.1 ペンの握り方

普通のペンや鉛筆を握るように、デジタルペンを握ってください。親指でペンのボタンが押し易いように、握る位置を調整してください。物を描いている時や握る位置を決めている時に、このボタンを誤って押さないように注意してください。

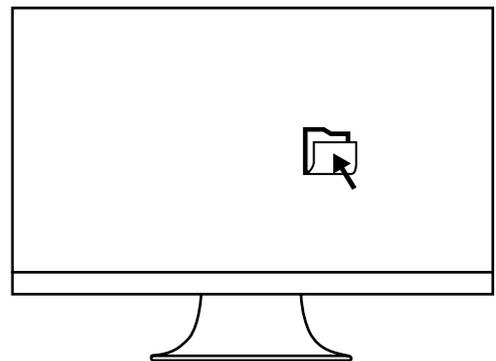
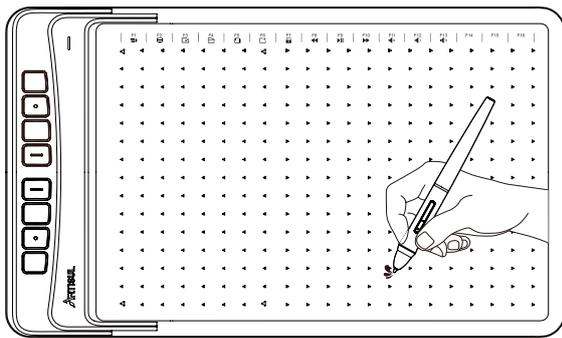
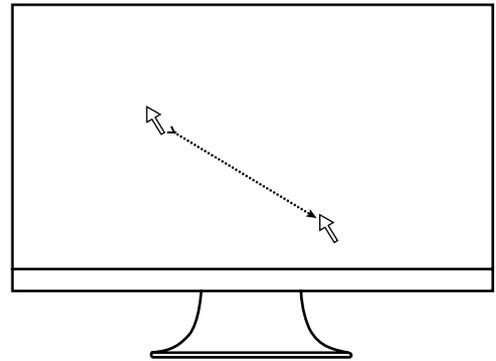
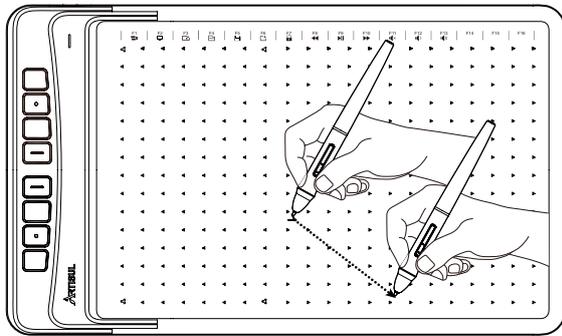


注意:

デジタルペンを使用しない時は、落下による損傷を防ぐために、デスク上の安定した場所に置いてください。

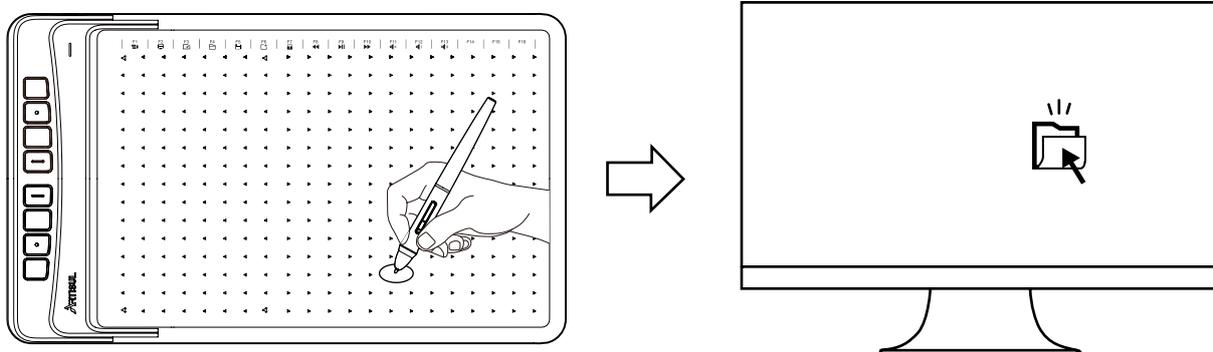
2.1.2 カーソルの位置

タブレットに触れずに、ペン先をアクティブエリアの少し上で動かすと、それに従ってカーソルが新しい場所へ移動します。アイテムを選ぶために、ペン先をタブレットに押さえてください。アイテムを選択する際は、タブレットをペン先でタップするか、ある程度の圧力を加えて押してください。



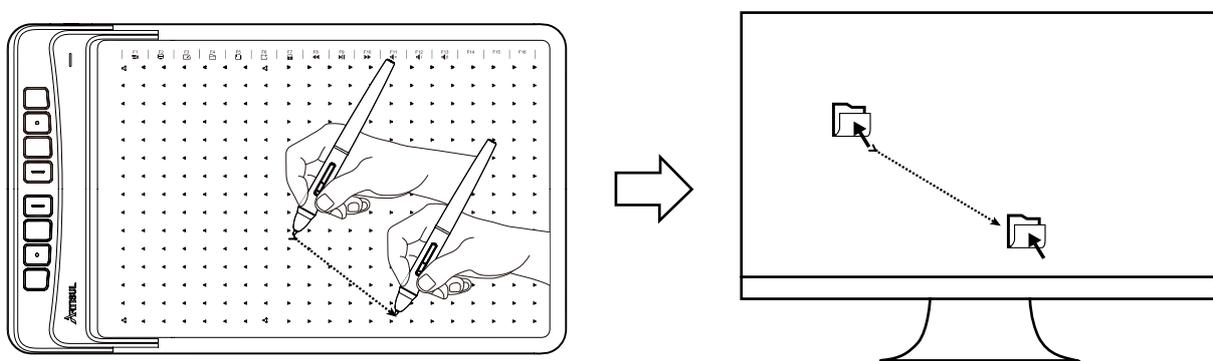
2.1.3 タップ

コンピューター上でハイライトをしたり、アイテムを選択したりする際は、ペン先をタブレット上で一度タップした後、ダブルタップをしてアイテムを開いてください。



2.1.4 移動

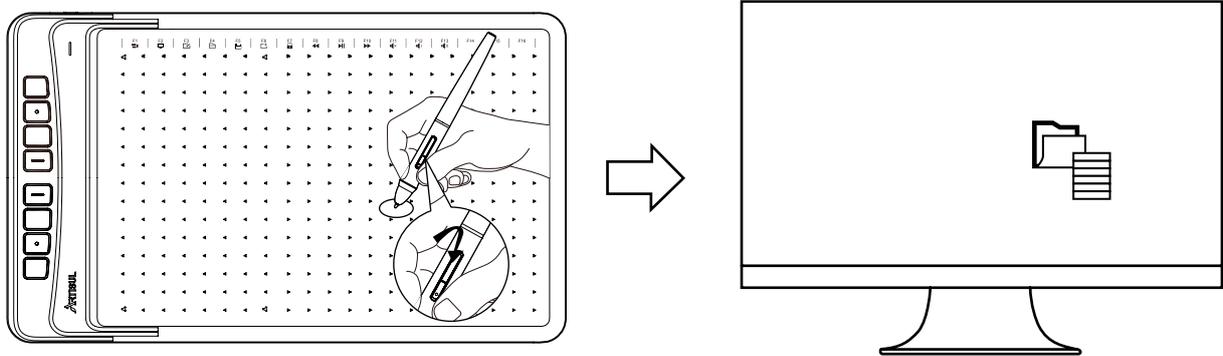
アイテムを選んだ後、コンピューター上でその位置を動かすためには、ペン先をタブレット上でスライドさせてください。



2.1.5 ペンボタン

ペンについている2つのボタンで、それぞれ異なった機能をおこなうためにプログラムを設定する事ができます。

プログラムボタンを使用する場合は、ペン先をタブレットに触れさせる必要はありません。ペン先がタブレットのアクティブエリア 10mm以内にある場合は、2つのボタンは問題無く機能します。



2.2 ペンタブレット

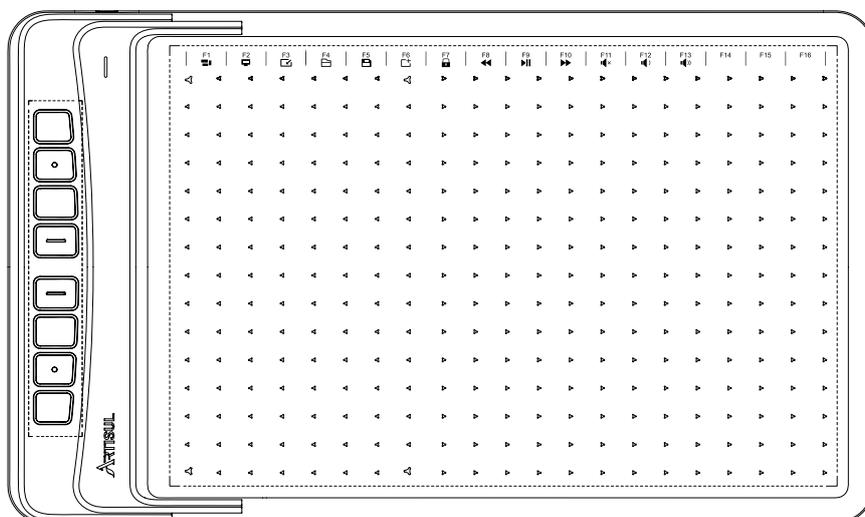
2.2.1 プレスキー

ペンタブレット上には、8つのプレスキーがあり、仕事の効率を改善させるために、お好みに合わせて、それぞれ異なった機能のプログラム設定ができます。

2.2.2 LED ライト

LED ライトの色は一色です。

プレスキーをどれでも押すと、あるいは、デジタルペンがタブレットに触れると、LED ライトが、非常に明るく光ります。タブレットを使用しない場合は、LED ライトは、暗く光るモードになります。



3. Mac ホワイトリストの設定

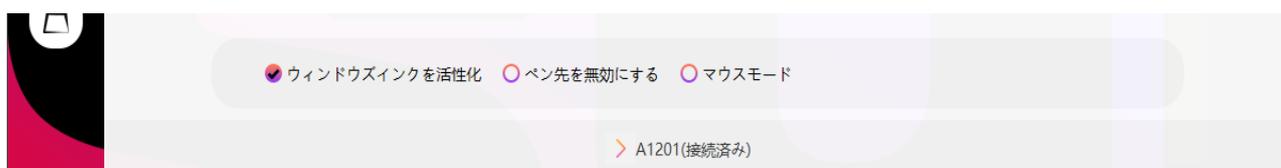
1. ダウンロードしたドライバーを開き、「アプリケーション」の中に移動させます；
2. 「アプリケーション」を開き、「アプリケーション」に配置されているドライバーをクリックし、ポップアップウィンドウの「開く」をクリックします；
3. 上記の手順を実行すると、インストールされたドライバーが表示されます。デジタルペンでペンタブレットをタップすると、「アクセシビリティ・アクセス」のウィンドウがポップアップします。「システム環境設定を開く」をクリックすると、「セキュリティとプライバシー」ウィンドウが表示されます。左下の錠前のアイコンをクリックして変更し、パスワードを入力してからドライバーを確認し、最後に製品が有効になります。



4. 機能設定

4.1 デバイス接続のプロンプト

1. デバイスが検出されませんでした：コンピュータがタブレットを認識しません。
2. 接続済み：コンピュータがタブレットを認識しました。



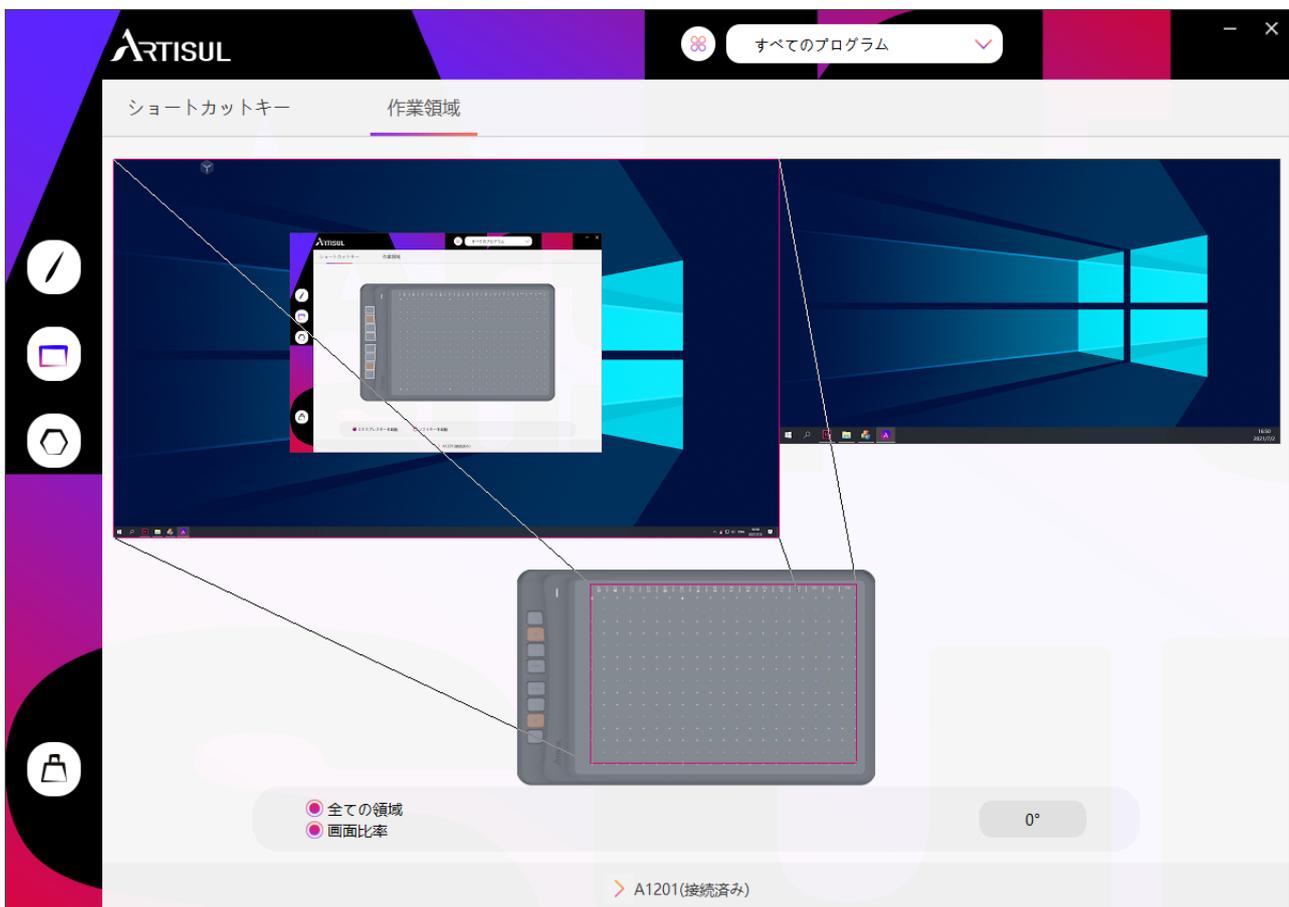
4.2 作業エリアの設定

4.2.1 複数のモニターを使用する

タブレット上でのペンの動きとモニター画面上でのカーソルの動きの関係を定義するには、モニターを選択します。

デフォルトでは、タブレットのアクティブエリア全体がモニター全体にマッピングされます。複数のモニターが使用されていて拡張モードになっている場合は、ドライバインターフェイスでマップ先の関連モニターを選択する必要があります。

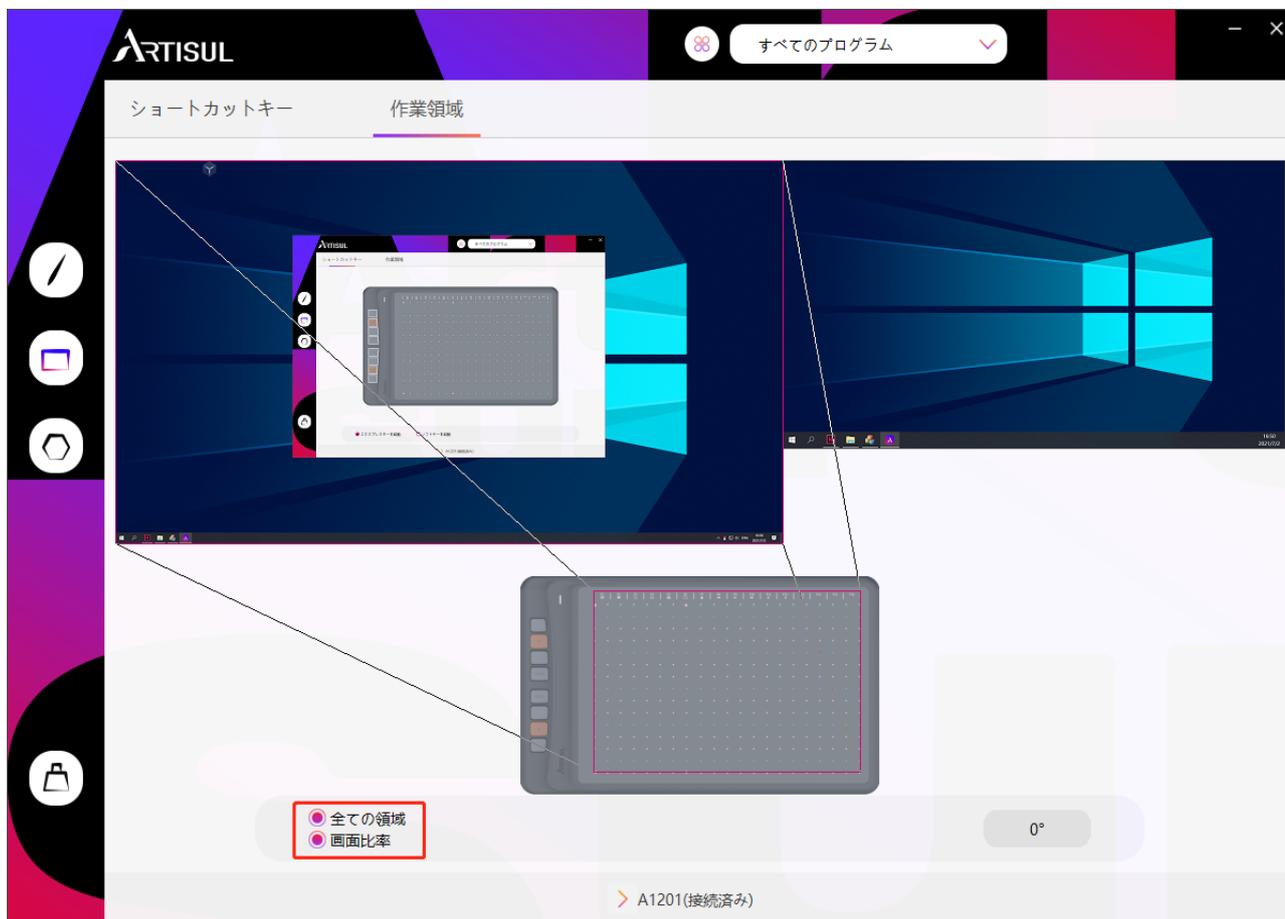
お使いのモニターがミラーモード（全モニターが同じコンテンツを表示）の場合、タブレットは各モニターのスペース全体にマッピングされ、各モニターに同時に画面カーソルが表示されます。



4.2.2 作業エリアの設定

画面領域にマッピングされるタブレット領域を定義します。

1. フルエリア： タブレットのアクティブエリア全体。これはデフォルト設定です。
2. カスタムエリア： フォアグラウンドグラフィックの角をドラッグして画面領域を選択します。



4.2.3 作業エリアを回転させる

タブレットの方向を変えて、左右の操作に適応させます。選べる4つの方向を用意しています。

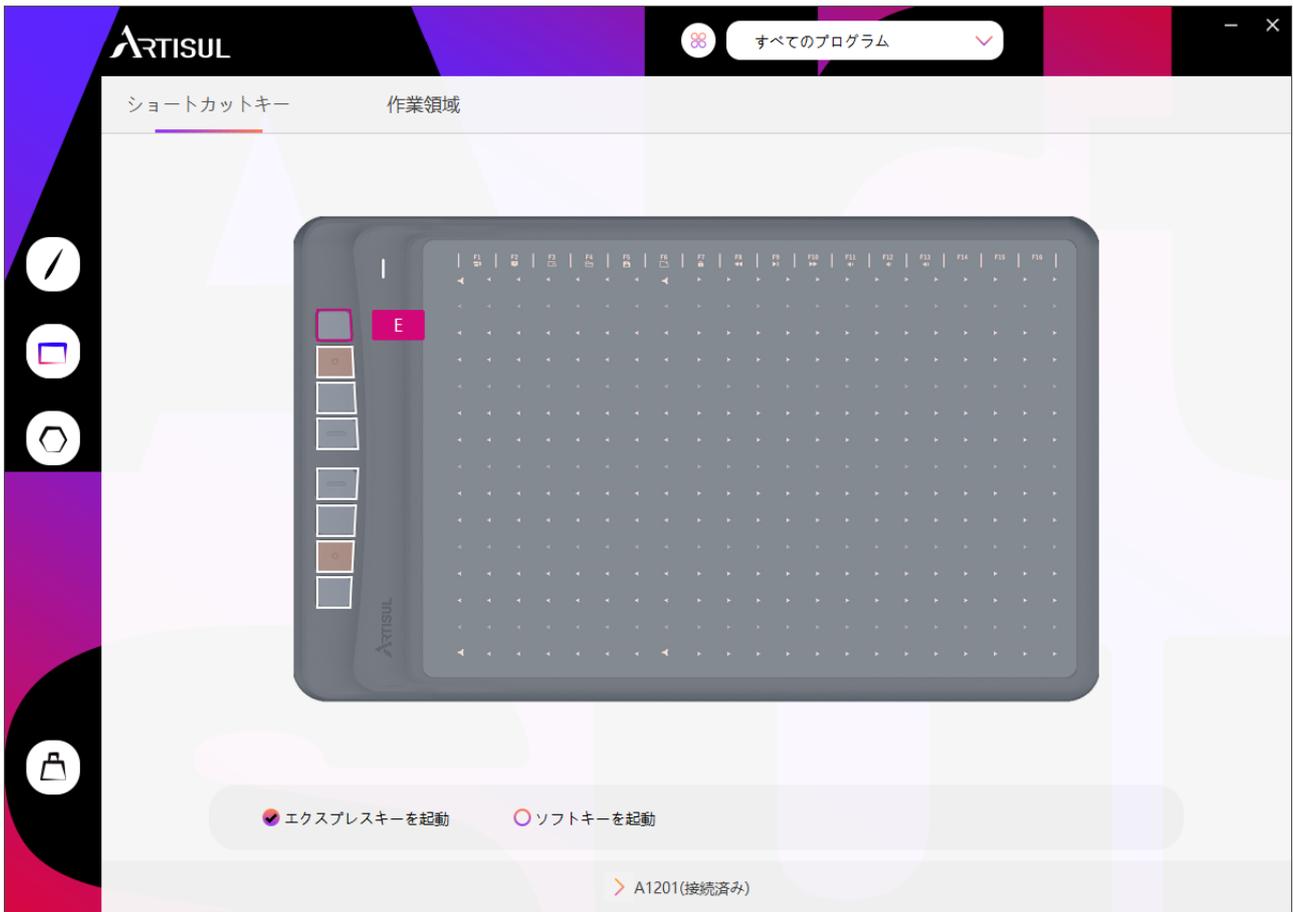


4.3 ショートカットキー 機能の設定

初期設定：ショートカットキーにカーソルを合わせるか、エクスプレスキーをクリックすると初期値が表示されます。

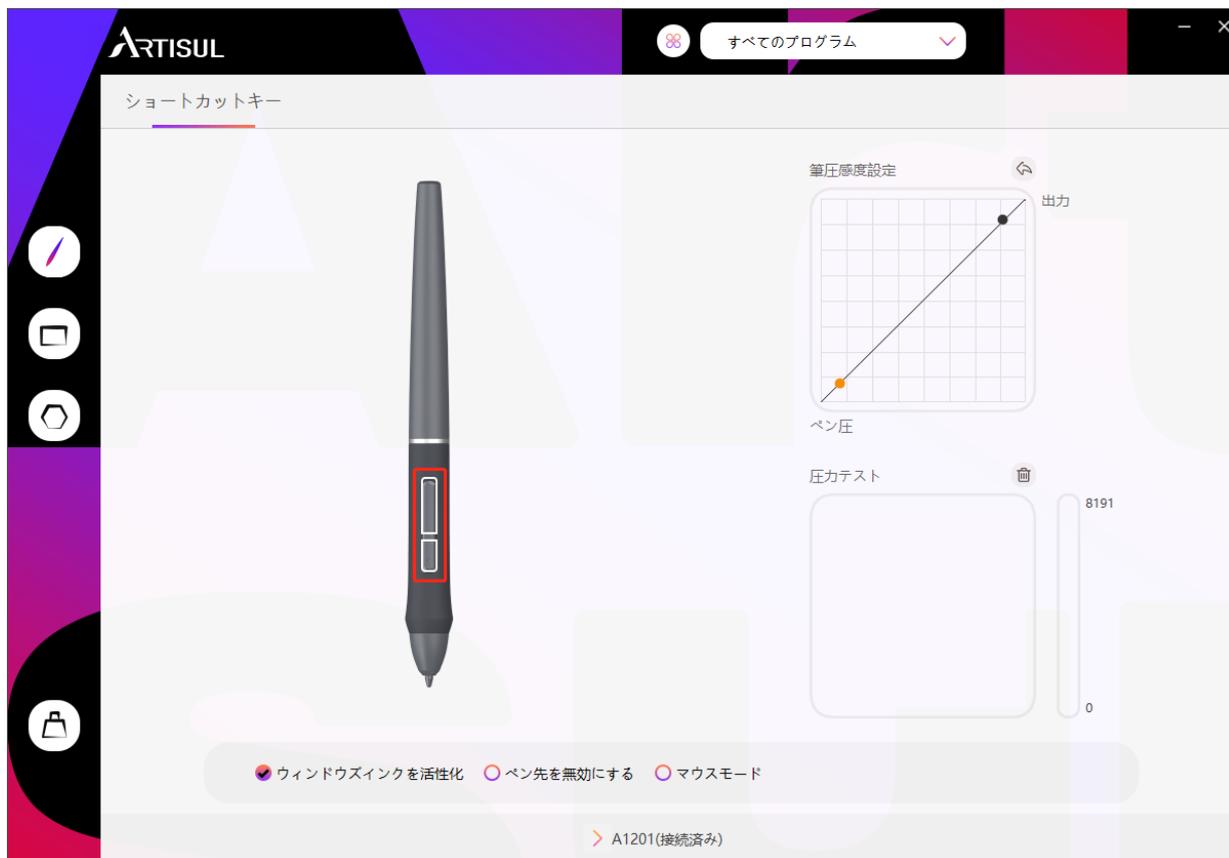
カスタマイズ設定：ポップアップダイアログボックスで実現したい機能を選択すると、自動で保存されます。

エクスプレスキーの有効/無効設定：「有効エクスプレスキー」のチェックを入れ/外します。



4.4 ペンボタン機能の設定

カスタマイズ設定：ポップアップダイアログボックスで実現したい機能を選択すると、自動で保存されます。

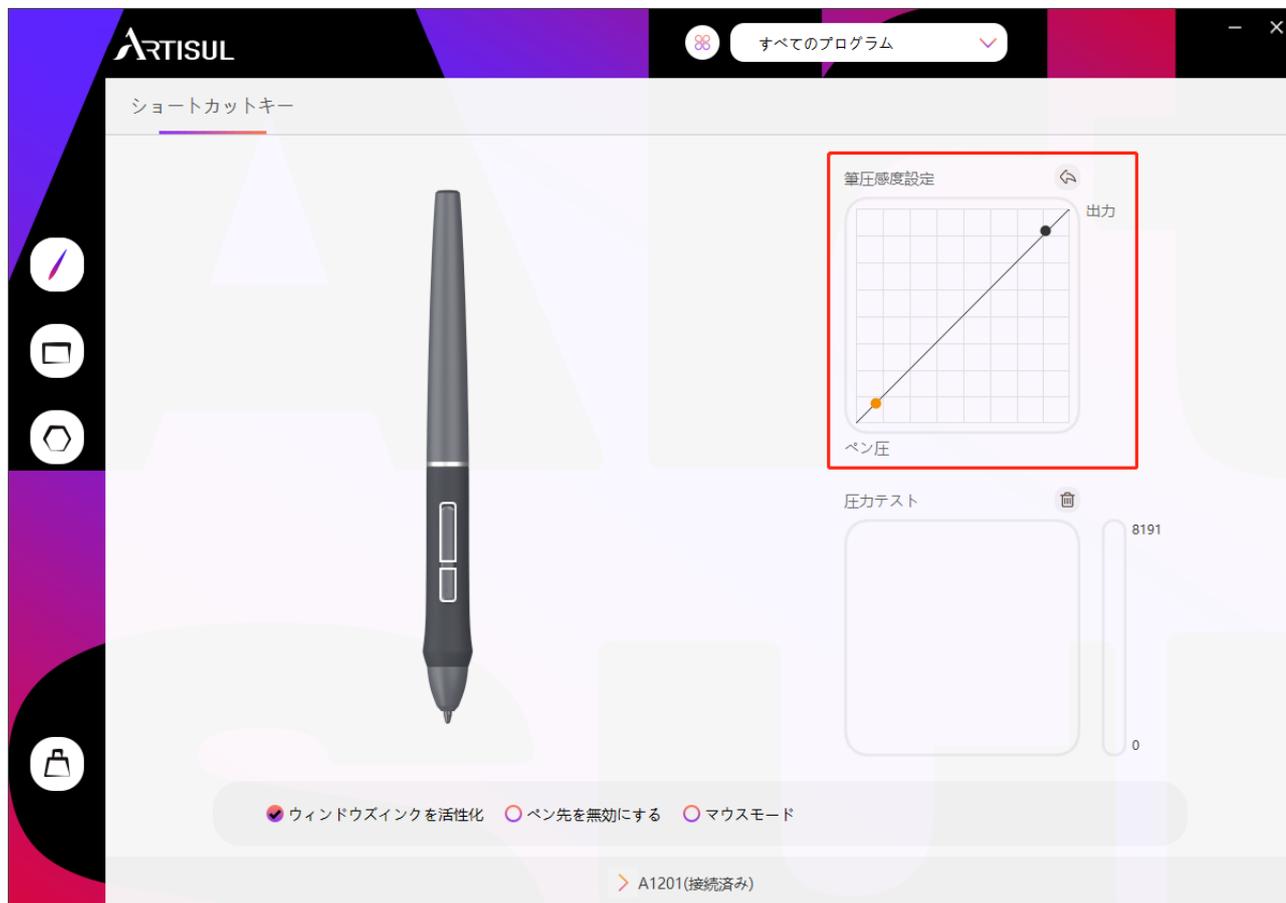


4.5 圧力感度の設定

圧力の感度は、圧力曲線のポイントをドラッグすることで変更されます。

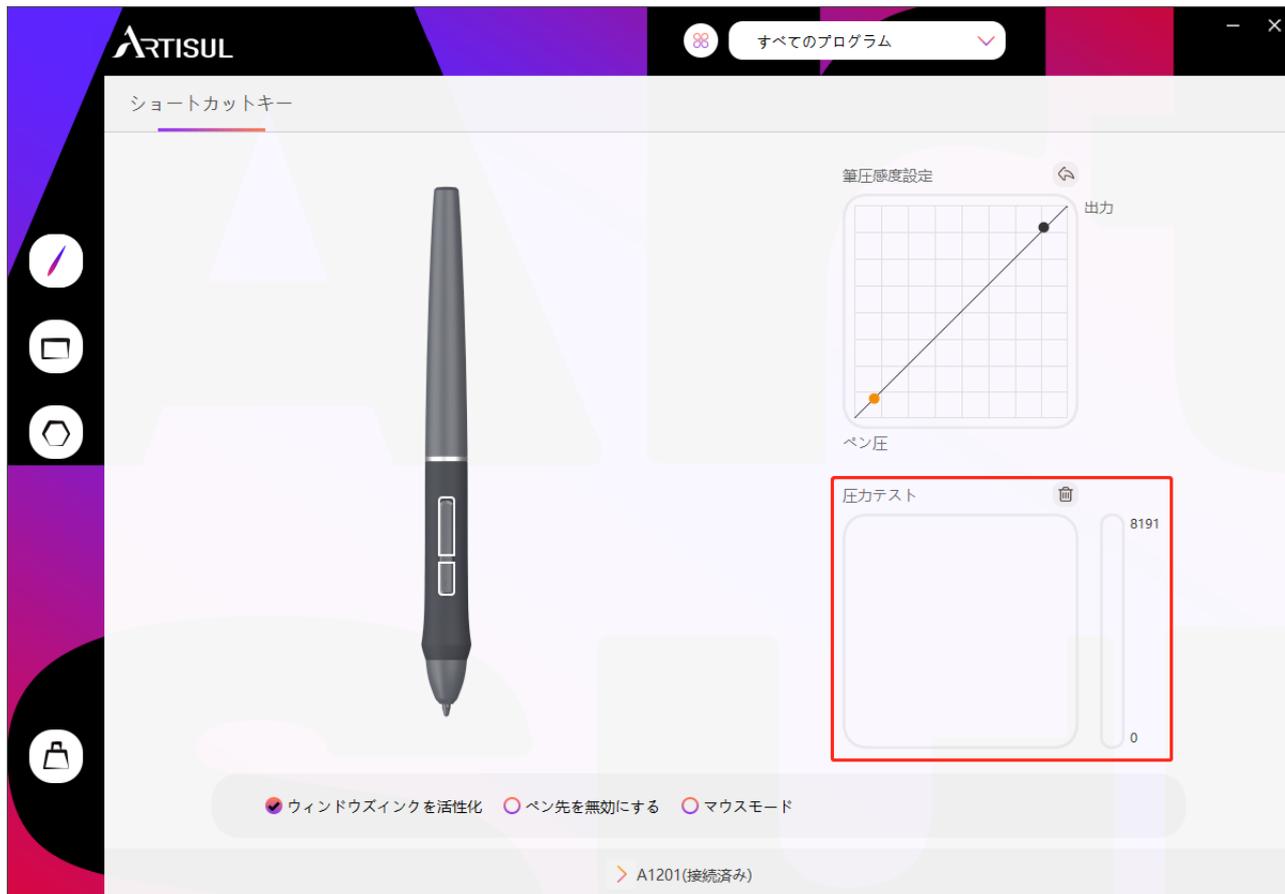
ポイントを左上にドラッグすると感度が上がります。

ポイントを右下にドラッグすると感度が下がります。



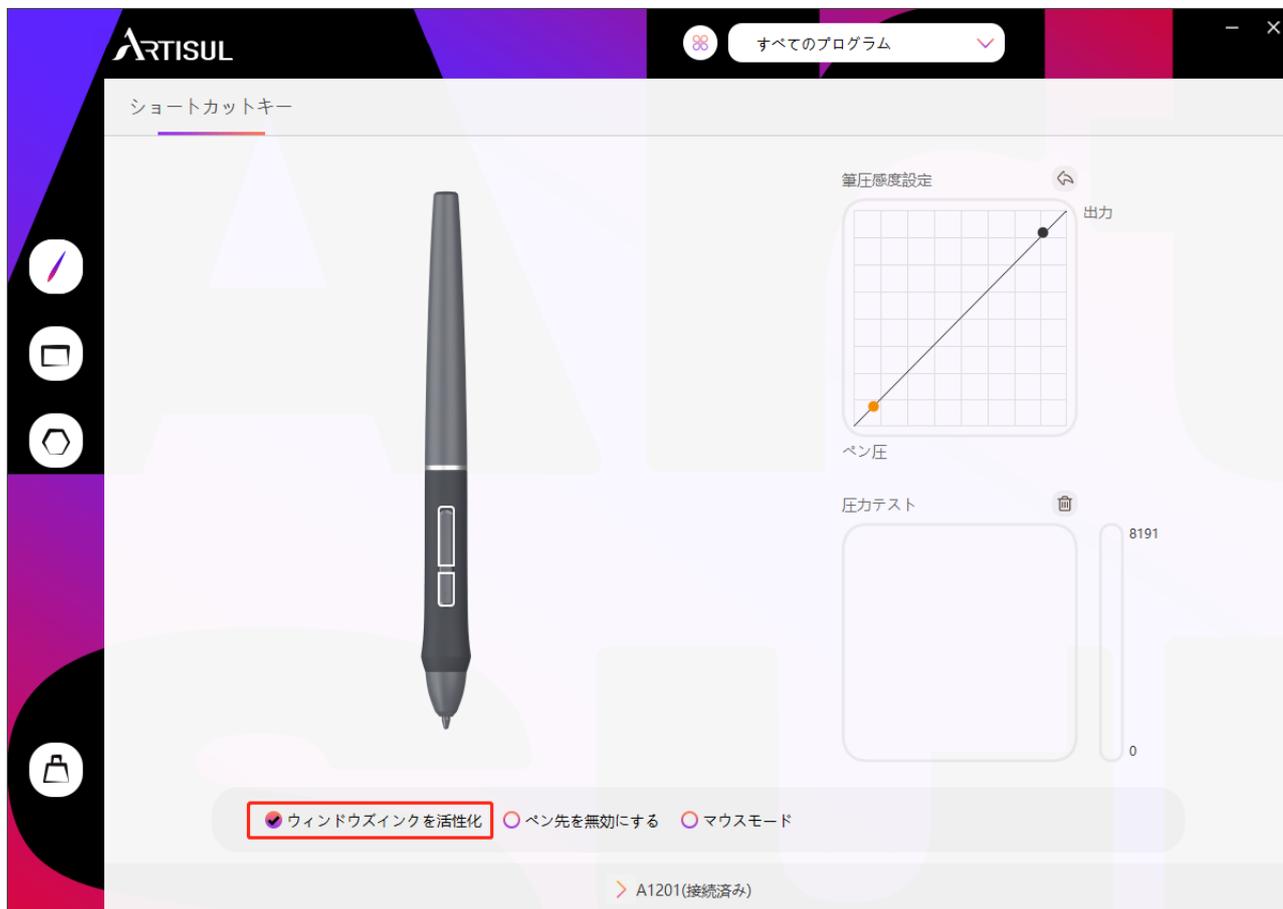
4.6 筆圧のテスト

画面上のスタイラスに徐々に圧力をかけて、圧力レベルをテストすることができます。



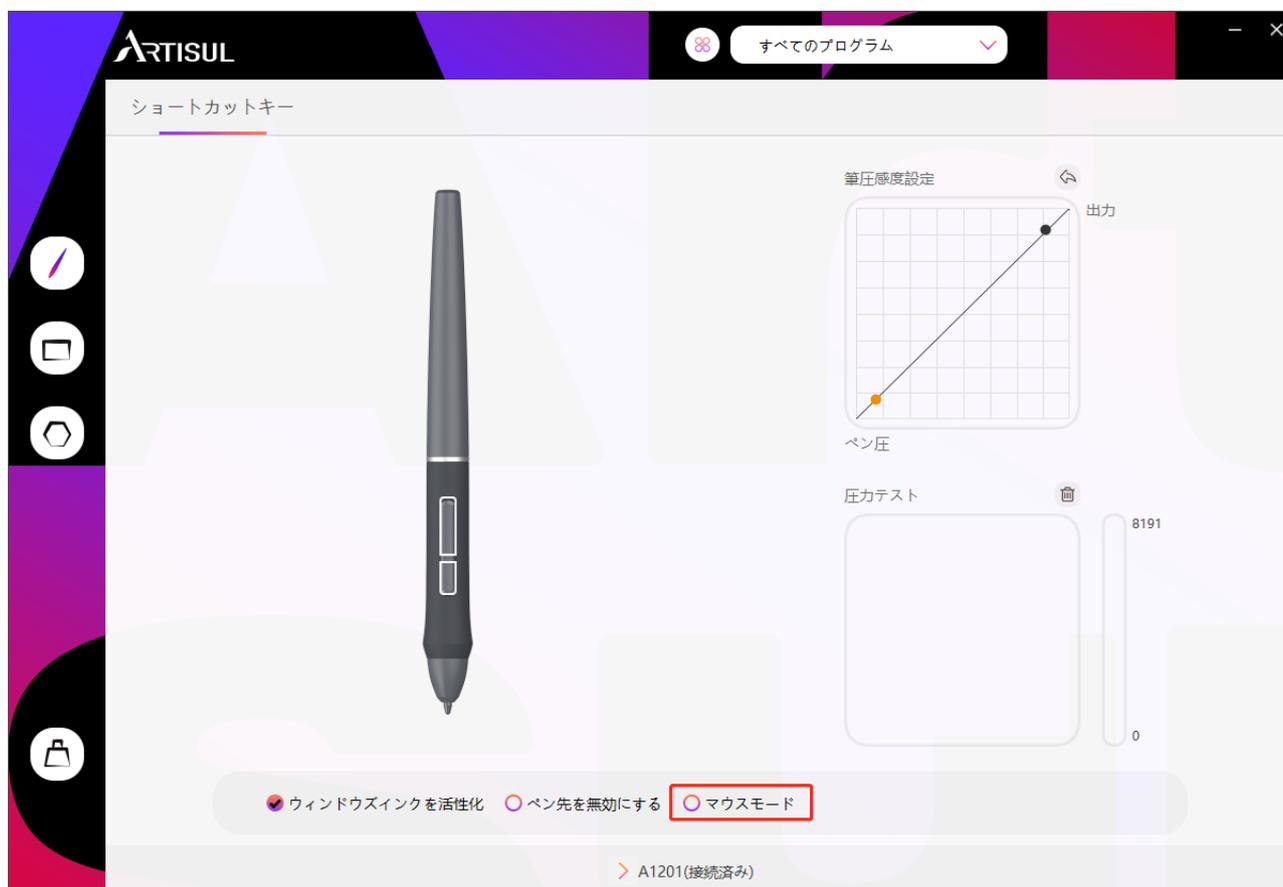
4.7 Windows インク機能を有効にする

Microsoft Windows は、ペン入力にも幅広く対応しています。Microsoft Office、Windows Journal、Adobe Photoshop CC、SketchBook 6 などでペン機能をサポートしています。



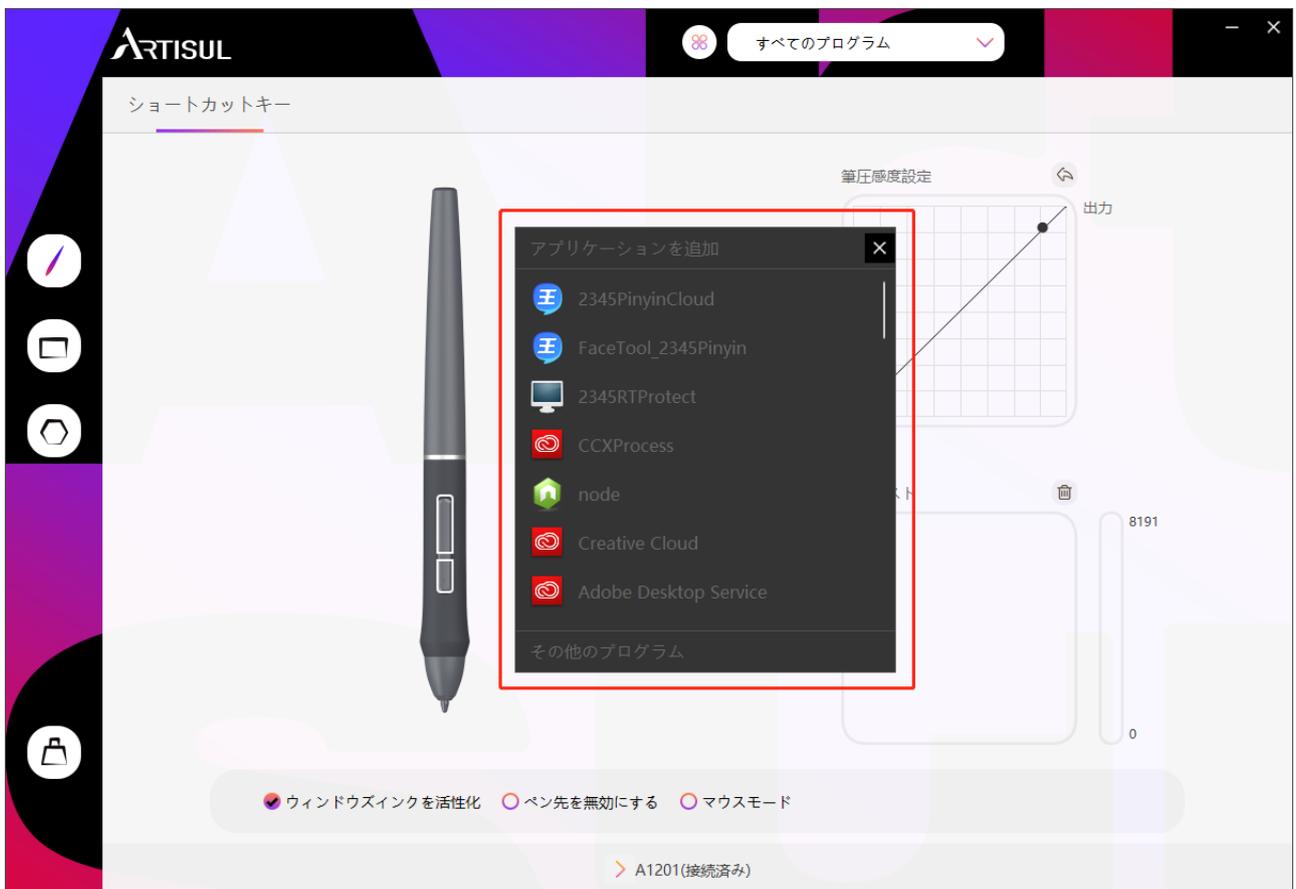
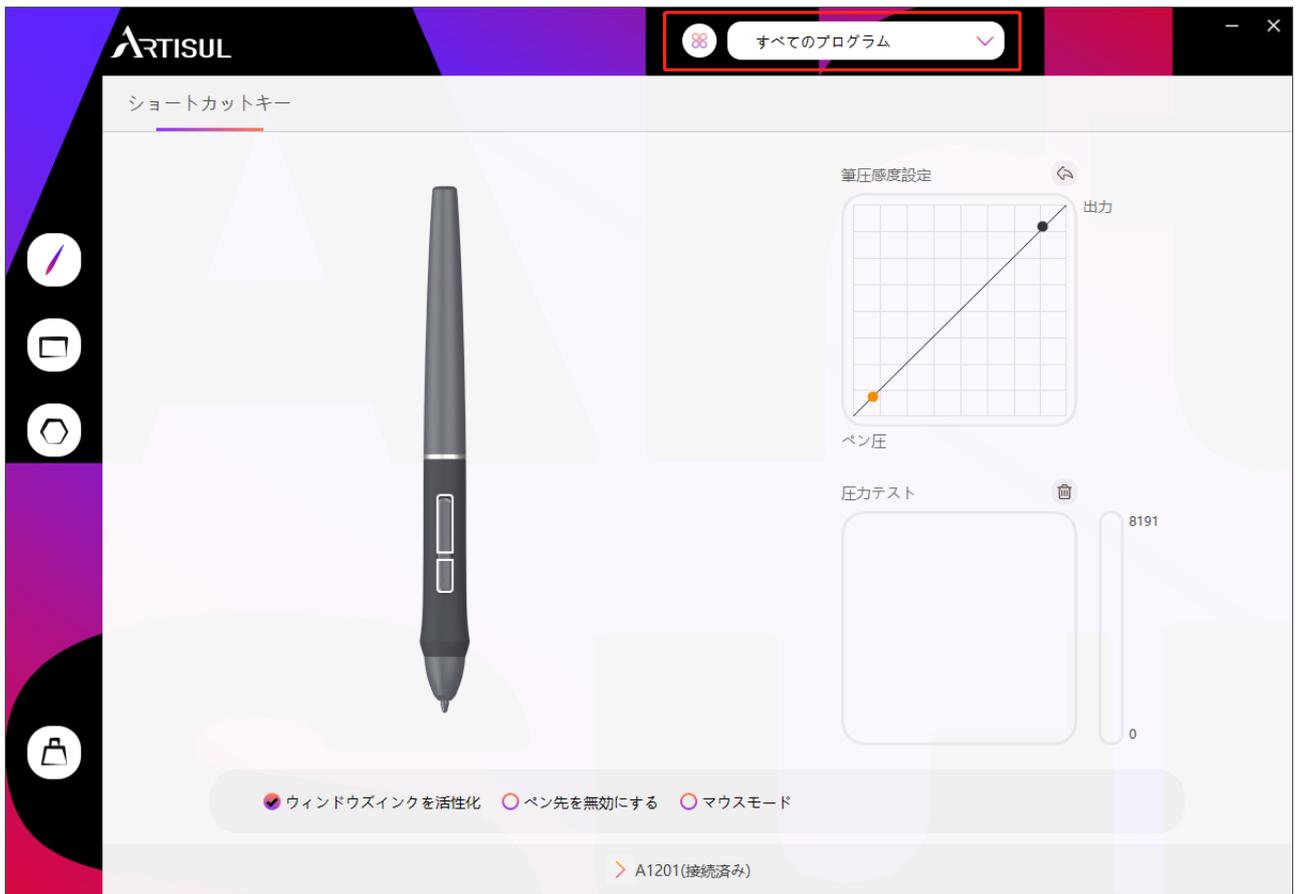
4.8 マウスモード

下図のように、マウスモードの前にあるチェックボックスにチェックを入れると、マウスモードが開きます。マウスモードでは、ペンを動かすと、マウスでカーソルを動かすのと同じように、相対座標の原理に従ってカーソルが移動します。つまり、作業領域の端にペンを移動させなくても、画面の端でアイコンをクリックしたり、オプションを選択したりすることができます。



4.9 ショートカットキーと圧力曲線のカスタマイズ

さまざまなプログラムに合わせて、ペンディスプレイのショートカットキーと圧力曲線の機能をカスタマイズすることができます。プログラムを選択し、ショートカットキーの機能をカスタマイズし、圧力曲線を調整すると、設定は自動的に保存されます。



4.10 データのエクスポートとインポート

ドライバは製品のカスタム設定データのエクスポートやインポートに対応しているので、ソフトを使い分ける際に便利で、設定を繰り返す手間を省くことができます。



5. 仕様

モデル

A1201

技術

バッテリーフリー EMR

作業エリア

258.4 x 161.5mm
対角線は 12 インチ (12inch) です

寸法

349.2 x 207.7 x 8mm

重さ

569.5g

タッチ解像度

5080LPI

レポート率

≥ 266PPS

精度

±0.3mm

ペン感知の高さ

10mm

インターフェース

Type-c

エクスペスキー

8 個のプログラム可能なショートカットキー +
16 個のプログラム可能なソフトキー

OS サポート

Windows 7 以降、mac OS 10.12 以降、Android 6.0 以降

モデ

P62-G

寸法

149 x Φ14mm

重さ

14g

圧力感度

8192 Levels

6. トラブルシューティング

異常現象

考えられる解決策

グラフィックソフトに圧力は
ないが、カーソルが動く

ドライバをインストールする際に、他のタブレットドライバをインストールしていたり、描画ソフトを開いている可能性があります。すべてのドライバをアンインストールして、描画ソフトを閉じてからドライバを再インストールしてください。インストールが終わったらパソコンを再起動した方が良いでしょう。

ペンが動作しない

1. タブレットに付属のペンを使用していることを確認してください。
2. ドライバが正しくインストールされていることを確認してください。

エクスプレスキーが機能しない

1. ドライバでエクスプレスキー機能が有効になっていることを確認してください。
2. エクスプレスキーが正しく定義されていることを確認してください。

コンピュータがスリープモード
に入らない

タブレットを使用していないときは、タブレットの表面にペンを置くと、パソコンが目覚めたままになってしまいますので、ペンを置かないようにしてください。

ペンのサイドボタンが効かない

サイドボタンを押すときは、ペン先がタブレットの表面に触れていないことを確認し、ペン先と表面の距離が 10mm 以上あることを確認してください。

パソコンがタブレットを認識
できない

USB ポートが機能していることを確認し、機能していない場合は、別の USB ポートに変更してください。

よくあるご質問については、こちらをご覧ください。

<http://support.artisul.com/en/support/home>

7. アフターサービスに関するお問い合わせ

製品に関してご質問・ご不明な点などございましたら、お気軽に下記までお問い合わせください。

 www.artisul.com

 service@artisul.com